

# 講師派遣・実施報告書

## 里山学習施設「里の家」

### 1. 実施概要

- 日時:2026年3月22日(日) 9:00~14:30
- 場所:浜松市浜名区都田町 1642
- 実施主体:一般社団法人 里の家
- 参加者:里の家代表1名、児童3名(小学4年生2名、小学6年生1名)
- 派遣講師:小長井 賀之(森林インストラクターしずおか)



古民家の前庭でドライフラワー作り

### 2. 「里の家」について

里の家は、2005年より活動している里山学習施設である。築後約130年の古民家と周辺の畑、標高約30mの整備された山を活用し、里山の生活体験や自然体験活動を通じて、その文化や知恵を次世代へ継承することを目的とした活動を行っている。

### 3. 活動内容

本活動は、二泊三日のキャンププログラムの一環として予定された「アロマ樹木植樹および樹木観察」である。当初予定の講師が参加できなくなったため、臨時講師を依頼され対応したものである。当日は一部プログラムが変更され、樹木観察の指導は講師が担当、その他の活動は施設代表の指導のもとで実施された。当日の活動内容は以下のとおりである。

- 9:00 参加児童の案内による「森のコース」の下見
- 9:30 植栽作業(クロモジの苗の植え替え、イロハカエデの植栽)
- 10:30 参加児童と森のコースで樹木観察(講師担当)
- 11:30 昼食(古民家にて自家製味噌の味噌汁、お好み焼き、ルイボスティーなど)
- 13:00 ドライフラワー作り(ミモザ、レンギョウ、ローズマリー)
- 13:30 自由時間(古民家内での児童との交流)

### 4. 活動の様子

#### 樹木観察

山頂までの森のコースで実施した。参加児童の理解度や関心を踏まえ、専門的な解説よりも五感を活用した体験型の内容を重視した。具体的には以下のような体験を行った。

- 花のにおい(ヒサカキ、アセビ、ミツマタ等)
- 葉のにおい(シキミ、ヤブニッケイ、シロダモ等)
- 葉の質感(ツルグミ等)

児童は初めての体験に対して概ね良好な反応を示し、においの違いに気づいたり、その理由を考える様子も見られた。

- その他

児童は「〇〇は私がやりたい」など、主体的に取り組む様子が見られた。また、駆除されたオオスズメバチを埋葬するなど、生命に対する関心や配慮が感じられる場面もあった。

### 5. 所感

森林環境教育の活動としては、「遊木の森のサポーターズクラブ」へ参加しているが、それとは異なる環境での活動は、自身の指導方法を再考するよい機会となった。感性豊かな時期の子どもたちに対し、どのような体験や働きかけが有効であるのか、今後も検討を続けていきたい。

(小長井 記)